科目名	FBL-X:ソーシャルビジネスプランニング
担当教員	内田 浩史
曜日・時限	夏季集中講義
場所	眺望館1階Vルームほか
授業のテーマ	SDGs(持続可能な開発目標)が示すように、現代社会では深刻な社会課題が様々な形で
	発生し、その解決が求められています。そうした課題を解決する事業はソーシャルビジ
	ネス(社会的事業)と呼ばれます。ソーシャルビジネスは長い間非営利組織(NPO等)
	や行政機関が中心となって提供してきましたが、最近では営利企業もその提供を行うよ
	うになっています。深刻な社会課題を解決できる有効な社会的事業を生み出すことは容
	易ではありませんが、そのための革新的・創造的なアプローチとして、デザイン思考を
	用いるアプローチが注目されています。
	この授業は、デザイン思考を用いてソーシャルビジネスの事業計画を設計し、実際に事
	業化して社会へ実装するまでを構想する、プロジェクト型授業(PBL)です。
	講義形式でゲストも交えながら社会課題や社会的事業、デザイン思考について学びつ
	つ、学生同士のチームでプロジェクトを進め、自分たちのアイデアを形にして最終発表
	を行います。
	講義とデザイン思考を中心とするワークを通じ、非営利組織・行政が提供する社会的事
	業やその具体的なサービスについて学び、自分たちの事業をデザインして事業計画を立
	案できるようになることを目指します。
極業の到達日標	またその中で、社会的起業家(ソーシャル・アントレプレー)に必要な知識とスキル、
授業の到達目標	革新的で前向きな思考法(マインドセット)を身に着け、社会に対して価値を生み出す
	ことのできる潜在能力を涵養することを目指します。
	こうした能力は、非営利組織や行政に限らず、大企業や学界など社会の様々な分野で求
	められています。
授業の概要と計画	第1回:イントロダクション(社会課題、社会的事業、ソーシャル・サービス、社会的起
	業家に関する講義)
	第2-7回:デザイン思考に関する講義とワーク
	第8回:チームプロジェクト最終発表会・受講生振り返り
	大学外部の方々や組織と連携して行う授業であること、各チームのプロジェクトの進行
	状況に応じて内容を柔軟に組み替える必要があることから、各回の内容は大幅に変わる
	可能性があります。
	授業は対面で、教室・学外のフィールドで行いますが、必要に応じてオンライン講義を
	加えることがあります。
	この講義はV.Schoolの砂川洋輝客員准教授とともに担当します。
成績評価方法	(1)各回のグループワークへの参加・貢献度合い(出欠状況を含む)、(2)各回のグループ
	ワークの進捗状況、(3)最終発表のビジネスプランの評価、(4)最終レポートにおける
	自己評価、(5)グループメンバー間での相互評価(貢献度評価)、に基づき評価を行いま
	す。
	(1)(3)が全体の75%程度、(4)(5)がそれぞれ15%程度、(2)は10%程度とします。

# 成績評価基準

最終的に立案したソーシャル・ビジネスの事業計画プランの出来(どこまで意味があるか、どこまで深く考えたか、実際に実現可能かなど)、デザイン思考の実践の程度、ならびに授業への積極的な参加とグループワークにおける貢献(他のメンバーと強調して積極的かつ十分な貢献ができたか)に基づいて評価します。

- ・この授業は夏季休業期間中に集中講義として実施します。2025年9月後半に、8時限の 授業を3日間に分けて実施します。現時点では、9月19日(金)、9月20日(土)、9月22 日(月)の3日で実施する予定ですが、変更の可能性もあります。
- ・1日目、2日目の授業を学外のフィールドにて実施します。今年度は「NPO法人まなびと」様のご協力の下で、神戸市中央区の灯篭茶屋にて実施する予定です(変更の可能性あり)。
- ・事前の履修申込が必要です。定員は30名弱を予定しています(変更の可能性あり)。 定員を超える場合は選抜を行います。
- ・選抜・登録は前期授業期間中に行います。
- ・上記の内容を含め、授業の詳細については、履修申込み受付の際に改めて告知します。
- ・やる気がある人は所属学部・バックグラウンドに関係なく歓迎します (他学部生、経営学初学者でも楽しく学べる形式を取ります)
- ・グループワークを中心とした授業 (演習形式のセミナー) であり、集中講義であるため、全ての回への出席が必須です。

#### ・授業時間外の活動、チームメンバーとの共同作業が必要となります。

- ・事前登録された後での登録の変更、取りやめはできません。
- ・当初の連絡にはBEEF+を使います。
- ・授業開始前から連絡事項があるため、履修申し込み後は必ず頻繁にBEEF+(メール) をチェックしてください。
- ・履修登録後の授業関連の連絡・やり取りには、Discord等を利用する可能性があります。
- ・学内での授業はV.School教室(六甲台第2キャンパス、眺望館1階)で行う予定です。 【関連科目】
- ・経営学部の様々な講義で扱われる多様なトピック(デザイン思考、アントレプレナーシップ、マーケティング、収益分析、資金調達等)を学ぶため、経営学部の多くの講義 と関連しています。
- ・「シリコンバレー型起業演習」はこの科目の導入編とも言えますが、同科目の前にこの科目を履修しても構いません。

## 事前・事後学修

簡単な事前課題を課す予定です。 事前学習・事後学習の両方に関わりますが、課題設定と解決策の提案を中心として、ビジネスプラン策定に必要なサイクルをぐるぐると繰り返すので、授業時間内外でメンバーと協力し、積極的にグループワークを行ってください。 本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

## オフィスアワー・ 連絡先

講義前後に随時受け付けます。またメール等による問い合わせも受け付けます。 連絡方法は、開講時にお知らせします。

## 履修上の注意 (関連科目情報)

学生へのメッセー ジ	・学外のフィールドに出て、現地で多様な参加者とともに実践的なワークを行う授業です。・夏季休業中に行う集中講義なので注意してください。・すべての回に出席できる場合のみ履修申し込みしてください。・チームメンバーと協力し合いながら、実際の社会的事業のビジネスプランを考えていくセミナーであり、自ら能動的・積極的に学びたい、意欲のある学生にぴったりの授業です。・過去の受講者からは、(授業外でも頑張った人ほど)デザイン思考のプロジェクトから貴重な経験ができた、就職活動において大きなアピールポイントになったという声をもらっています(下記URLも参照)。・社会課題の解決やソーシャル・ビジネスに関わっておられる外部ゲストもお迎えします(NPOの方、行政職員の方等)ので、ダイナミックで実践型な内容となります。
今年度の工夫	昨年度と異なる新たなフィールドで実施します。
教科書	講義スライドを用います。
参考書・参考資料	以下のような参考文献に加え、授業中に適宜紹介します。
タイトル1	行政とデザイン 公共セクターに変化をもたらすデザイン思考の使い方
著者名1	アンド レ・シャミネー
出版者1	ビー・エヌ・エヌ新社
出版年1	2019
ISBN1	9784802511490
タイトル2	ソーシャル・スタートアップ
著者名2	キャサリーン・ケリー・ヤヌス
出版者2	英知出版
出版年2	2020
ISBN2	9784862762801
キーワード	ソーシャル・ビジネス 社会的事業 ソーシャル・サービス ソーシャル・アントレプレナー ソーシャル・ファイナンス 公共サービス 企業 デザイン思考 プロトタイピング ビジネスプランニング マーケティング 販売 資金調達 組織運営 パソコン 社会人
URLタイトル1	「ソーシャルビジネスプランニング」過去の受講生からのメッセージ(受講のおすすめ)
URL1	https://www.b.kobe-u.ac.jp/~uchida/socialbusinessplanning.html